

ほげんだより

愛川町立中津小学校
保健室
令和8年5月14日

第3号

運動会の日が近づいており、外で活動する時間が増えてきました。暑さ指数（WBGT）はそれほど高くない日でも、暑さにまだ慣れていないことなどから、熱中症を疑う症状が見られることがあります。保健室で話を聞くと、「朝ごはんを食べていなかった」という子も少なくありません。朝ごはんは、体を動かすための大切なエネルギー源になります。熱中症予防のためにも、朝ごはんを食べてから登校する習慣をつけていけるとよいですね。



麻しんの感染拡大防止に向けた国民の皆様へのメッセージ



文部科学省より、愛川町教育委員会を通じて「麻しんの感染拡大防止に向けた周知について」の通知がありました。

感染予防や症状が見られた際の対応などについて、国からのメッセージがまとめられています。ご家庭でもご確認いただき、感染予防にご協力をお願いいたします。左記QRコードよりご覧いただけます。

麻しんは、感染すると10日～12日の潜伏期間を経て風邪のような症状が現れ、2～3日発熱が続いた後、39度以上の高熱と全身に赤い発疹が出ます。また、感染力が強く、空気感染します。注意喚起情報は神奈川県ホームページにて随時更新されておりますので、ご確認ください。

色覚検査について

学校の健康診断では、眼科検診で目の病気や異常がないかを、視力検査で目がどれくらい見えているかを調べています。愛川町では、ご家庭からの希望がある場合に、学校で簡単な検査（色覚検査）を実施しています。

お子さまの色の見え方について心配で、一度検査を受けたいとお考えの場合は、5月21日（木）までに担任の先生にお申し出ください。5月22日（金）に色覚検査を実施します。なお、色の見え方について心配がある場合は、眼科に相談されることをおすすめします。

○養護実習生が来ています！

5月11日（月）から6月5日（金）まで、大学で養護教諭になるための勉強をしている学生さんが、本校で実習を行っています。

保健室や健康診断、休み時間などで、子どもたちと関わる場合があります。実際の学校現場で学びながら、養護教諭を目指してがんばっています。どうぞよろしくお願いいたします。

○出席停止について

学校で感染が拡大する可能性の高い感染症については「出席停止」になります。その主なものは、以下の通りです。

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、百日咳、麻疹(はしか)、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、風しん、水痘(みずぼうそう)、咽頭結膜熱(プール熱)、結核、流行性角結膜炎、等

このような感染症と診断された場合には、医師の指示に従い感染のおそれなくなるまでは、学校をお休みすることになりますので、学校にご連絡をお願いします。欠席扱いにはなりませんので、ゆっくりと休養して、しっかり治してください。

○日本スポーツ振興センター給付金について

愛川町では小児医療費助成制度により、保険診療の自己負担分が無料になっていますが、学校管理下(授業中や休み時間、登下校、遠足や校外学習)のケガ等で受診する場合は、小児医療証を提示せず、健康保険証で受診し、いったん窓口で自己負担分をお支払いいただきますようお願いいたします。その後、学校を通して日本スポーツ振興センターの手続きをすると医療費の自己負担分(3割)とお見舞い金(1割)が給付されます。

また、自己負担分1,500円未満(診療報酬点数500点未満)のケガ等や学校管理下ではないケガ等は、給付の対象になりませんので、小児医療証をお使いください。申請に必要な書類は学校でお渡しします。

また、不明な点があれば、いつでも養護教諭(影山)までご相談ください。



○保健室での傷口の手当てについて

保健室で行っている救急処置では、傷口がきれいであれば、基本的には消毒薬を使いません。傷口の細菌を殺すために消毒をすると、細菌よりも人間の細胞の方が大きなダメージを受けてしまうからです。化膿させないためには、傷口に細菌の隠れ家を作らないことが大切です。細菌の隠れ家は砂粒などの汚れです。そのために、水できれいに洗っています。

○嘔吐物で汚れた衣類の取り扱いについて

お子さまが嘔吐したときに、衣類が汚れてしまうことがあります。嘔吐物には、ノロウイルス等の強い感染力を持つウイルスが含まれている可能性があるため、汚れた衣類等の消毒や手洗いの徹底が必要です。学校では、感染拡大防止のため、ご家庭で消毒等の処理をお願いしています。お手紙(衣類の消毒方法)を添えて、嘔吐物で汚れた衣類を持たせることがありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。